

ボン新聞社、全日本軟式野球連盟後援)が27日、埼玉県所沢市の西武プリンスドームで開幕した。全国から38チームが出場し、30日まで熱戦をくり広げる。

少年野球

磯辺シャークス 快勝し2回戦へ

小学生球児の球宴「第37回くりくり少年野球選手権大会」(毎日新聞社、くりくり少年軟式野球連合会主催)西武鉄道、TBSテレビ、スポーツニッ

中野セネターズ(中野) 0000000
34000X7
磯辺シャークス(千葉) (中)鈴木、矢野、石野、鈴木(磯)、宮本、三田、野村(磯)、野村、鈴木(磯)



攻撃を前に気合を入れる磯辺シャークス＝西武プリンスドームで

少年野球

磯辺シャークス コールドで圧勝

小学生球児が熱戦を繰り広げる「第37回くりくり少年野球選手権大会」(毎日新聞社、くりくり少年軟式野球連合会主催、西武鉄道、TBSテレビ、スポーツニッポン新聞社(主催)後援)は30日の28日、埼玉県所沢市の西武プリンスドームで2回戦12試合が行われた。代表の磯辺シャークスは快勝した。二回りに左中間本塁打を放った渡辺龍選手(11)は「100%が決める」という気持ちで打席に立った。初めてのホームランでうれしさと喜んだ。大川義仁監督は「チームの雰囲気にも慣れ、チームの調子は上向き。成長した姿を垣見られると期待している」と話した。29日は3回戦8試合

少年野球

磯辺シャークス 2試合コールド

小学生球児が熱い戦いを繰り広げる「第37回くりくり少年野球選手権大会」(毎日新聞社、くりくり少年軟式野球連合会主催、西武鉄道、TBSテレビ、スポーツニッポン新聞社、全日本軟式野球連盟後援)は30日の29日、所沢市の西武プリンスドームで3回戦8試合(準々決勝4試合)が行われた。代表の磯辺シャークスは、3回戦で鈴木太陽選手が本塁打を放つなどして、三田フレックス(厚木)に11-0で四回コールド勝ち。続く準々決勝では渡辺龍選手が前日に続く本塁打を放つ活躍を見せ、沼影少年野球クラブ(浦和)を五回コールドで降した。30日は準決勝と決勝が行われ、全国38チームの頂点が決まる。【岡礼子】

三田フレックス(厚木) 0000000
2000B11
磯辺シャークス(千葉) (中)鈴木、矢野、石野、鈴木(磯)、宮本、三田、野村(磯)、野村、鈴木(磯)

と準々決勝全4試合が行われる。【岡礼子】